

滋賀県公安委員会定例会議会議録

第1 日時

令和8年7月23日（木）午後1時30分～午後3時32分

第2 出席者

1 公安委員会

上田委員長、高橋委員、後藤委員

2 県警察

池内本部長、荒谷警務部長、山口生活安全部長、船越刑事部長、
井上交通部長、坂梨警備部長、古川首席監察官、筒居警察学校長、
森川情報通信部長

第3 議事の概要

1 協議事項

なし

2 報告事項

(1) 「滋賀県警察特定事業主行動計画」の実施状況等の公表について

荒谷警務部長から、「滋賀県警察特定事業主行動計画」の実施状況等の公表について報告があった。その際、後藤委員から「女性警察官の割合や、男性職員の育児休業の取得率についてはプラス傾向で推移している。今後も、課題となっている目標の達成に向け、各種施策を推進されたい。」、高橋委員から「時期や部署によって仕事量に変化することもあるが、有給休暇の取得等について、引き続き、推進されたい。」、上田委員長から「男性職員の育児休業の取得等については、高く評価できるので、引き続き、課題を分析し、働きやすい職場づくりを推進されたい。」旨の発言があった。

(2) 令和8年6月中における情報公開請求等の状況について

警察から、令和8年6月中における情報公開請求等の状況について書面報告があった。

(3) 令和8年第2四半期（4～6月）中の苦情受理及び処理結果について

古川首席監察官から、令和8年第2四半期（4～6月）中の苦情受理及び処理結果について報告があった。その際、後藤委員から「県民からの苦情へ適切に対応する中で、警察業務の質を高めていけるよう、努められたい。」、上田委員長から「県民から信頼される警察活動の推進に向け、引き続き、職員への指導を推進されたい。」旨の発言があった。

(4) 令和 8 年 6 月末の犯罪情勢について【暫定値】

山口生活安全部長から、令和 8 年 6 月末の犯罪情勢について報告があった。その際、後藤委員から「SNS 型投資の詐欺被害も増加しているため、投資等を行う各種業界への対策も推進されたい。」、高橋委員から「トクリュウによる犯罪被害だけでなく、加害者にならないようにする啓発についても、引き続き、学校等と連携して推進されたい。」、上田委員長から「検挙件数や検挙率が向上しているのは、職員等の日々の努力であると評価している。引き続き、啓発活動と検挙活動を推進されたい。」旨の発言があった。

(5) 2026 びわ湖大花火大会に伴う雑踏警備の実施について

山口生活安全部長及び井上交通部長から、2026 びわ湖大花火大会に伴う雑踏警備の実施について報告があった。その際、後藤委員から「大変な苦勞をして花火大会の警備に従事する職員に対して、労いの言葉をお願いしたい。」、高橋委員から「不測の事態にも対応できるよう、引き続き、対策を推進されたい。」、上田委員長から「警備に従事する職員の水分補給や勤務のローテーション等、熱中症対策にも十分に配慮されたい。」旨の発言があった。

(6) 令和 8 年 6 月末の交通事故発生状況について

井上交通部長から、令和 8 年 6 月末の交通事故発生状況について報告があった。その際、後藤委員から「酷暑の中で交通取締りに従事する職員の健康管理にも十分、配慮されたい。」、上田委員長から「交通事故の分析と対策を、引き続き、推進されたい。」旨の発言があった。

第 4 個別報告・決裁関係

1 報告事項

警察活動の課題等について

本部長から、警察活動の課題等について報告があった。

2 決裁関係

(1) 運転免許行政処分について

運転免許課から、運転免許取消処分対象事案等について、事案の内容及び意見聴取並びに聴聞の結果の報告を受け、協議の結果、11 件について行政処分を決定した。

(2) 免許の更新処分にかかる審査請求の審理経過調書及び裁決について

総務課から、免許の更新処分にかかる審査請求の審理経過調書について報告があり、これを了承した。また、裁決について説明があり、協議の上、原案のとおり決裁した。

(3) 警察職員等の援助要求について

警備企画課から、愛知県公安委員会からの警察職員等の援助要求について報告があり、これを了承した。

(4) 小型無人機等の飛行に関する通報受理について

警備課から、小型無人機等の飛行に関する通報受理 2 件について報告があり、これを了承した。

(以上)